

平成28年度当初予算（案）の概要

神 崎 町

～ 一般会計 25億7,400万円 前年度比 0.3%増 ～

1. 当初予算のポイント

予算規模

- 平成28年度一般会計当初予算（案）の総額は、25億7,400万円。
- 前年度当初と比較して、0.3%（700万円）の増となりました。

予算編成方針

- 「神崎町第4次総合計画」の「後期基本計画」がスタートするにあたり、初年度においても手を緩めず、着実な推進を図ること。
 - ただし、計画推進の持続性が重要であることから、確保できる財源に応じた予算規模となるよう、「選択と集中」の視点に立つこと。
 - 予算配分の硬直化を防ぐ観点から、従来の「枠配分方式」によらず、前年同様「ゼロベース積み上げ方式」により、真に必要な経費を精査すること。
- を基本的な考え方として、平成28年度当初予算を編成しました。

予算の特徴

限られた財源の中でも、『まちの活性化』・『安全・安心』・『子育て支援』に重点配分することとし、

- ◇ 道の駅「発酵の里こうざき」の周辺道路と第2駐車場の整備
 - ◇ 今後一斉に老朽化が進むインフラの長寿命化・耐震化のための対策
 - ◇ 子育て世帯に対する支援の継続
- などの予算を計上しました。

総合的にみると、「今行うべき取り組み」と「未来に向けた投資」が両立するバランスのとれた予算となりました。

2. 歳入予算

〔歳入内訳〕		(前年度比)
町 税	6 3 6, 4 6 1 千円	(△1.2%)
地方譲与税	2 6, 0 0 0 千円	(0.0%)
各種交付金	1 3 2, 1 0 0 千円	(+4.7%)
地方交付税	9 2 4, 0 0 0 千円	(+6.9%)
分担金・負担金, 使用料・手数料	7 4, 9 6 4 千円	(△7.5%)
国庫支出金	2 4 5, 6 8 8 千円	(+7.0%)
県 支 出 金	1 5 3, 2 0 5 千円	(+13.6%)
繰 入 金	1 1 6, 9 0 1 千円	(△7.8%)
（うち財政調整基金繰入金）	114,090 千円	+22.5%
町 債	1 1 1, 2 0 0 千円	(△35.0%)
（うち臨時財政対策債）	110,000 千円	0.0%
そ の 他	1 5 3, 4 8 1 千円	(△6.2%)

〔主な増減要因〕

- ① 町税は、町民税法人税割の税率改正による減収などを見込み、745 万円の減となっています。なお、歳入総額に占める町税の割合は 24.7%です。
- ② 各種交付金のうち、地方消費税交付金については、27 年度の実績に基づき、300 万円の増を見込みました。なお、消費税率引上げによる増収分は全額、社会保障費の財源に充てています。
- ③ 地方交付税は、27 年度実績に基づき普通交付税の予算留保額を減らしたため、6,000 万円の増となりました。
- ④ 国庫支出金は、道路整備など公共事業費の増に伴い社会資本整備総合交付金が増加するため、1,602 万 7 千円の増となっています。
- ⑤ 県支出金は、県補助制度を活用した農業振興事業の実施などにより、1,834 万 8 千円の増となっています。
- ⑥ 繰入金は、東日本大震災復興基金の活用事業の完了により、992 万 3 千円の減となりました。
- ⑦ 町債は、小学校体育館耐震対策事業債による事業が完了することなどにより、5,980 万円の減となっています。

3. 歳出予算

〔歳出内訳〕		(前年度比)
議 会 費	48,787千円	(△9.1%)
総 務 費	485,855千円	(+2.4%)
民 生 費	773,878千円	(+5.4%)
衛 生 費	211,252千円	(△5.9%)
農林水産業費	120,029千円	(+1.1%)
商 工 費	13,907千円	(+32.6%)
土 木 費	283,124千円	(+30.0%)
消 防 費	133,882千円	(△25.0%)
教 育 費	257,772千円	(△15.0%)
公 債 費	230,429千円	(△2.6%)
そ の 他	15,085千円	(0.0%)

4. 主な新規事業・主要事業 (●は重点事業)

① 総務費

●コミュニティセンター等耐震改修事業	11,953千円
・神崎ふれあいプラザ設備修繕事業	4,672千円
・参議院議員選挙執行事業【新規】	5,022千円
・千葉県知事選挙執行事業【新規】	3,762千円
・神崎町長選挙執行事業【新規】	3,201千円

② 民生費

・臨時福祉給付金（簡素な給付措置）支給事業	3,990千円
・年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業【新規】	3,000千円
・防犯灯 LED 化事業	4,056千円
・子育て支援費給付事業	3,090千円
・保育所入所児子育て助成金事業	8,200千円

③ 衛生費

・子ども医療費助成事業	17,633千円
・健康相談ダイヤル 24 事業	1,357千円
・住宅用太陽光発電設備導入促進事業	1,800千円

④ 農林水産業費	
・新規就農総合支援事業【新規】	6,750 千円
・農地集積・集約化対策事業【新規】	8,800 千円
・農業振興地域整備計画見直し事業【新規】	4,695 千円
・加工用米等助成金事業	9,289 千円
⑤ 商工費	
・観光行事運営事業（酒蔵まつり、河川敷祭りほか）	3,593 千円
⑥ 土木費	
・町道舗装修繕事業	24,770 千円
●町道新町松崎線道路改良事業	64,000 千円
●町道成田神崎線整備事業	45,893 千円
●道の駅第2駐車場整備事業【新規】	45,001 千円
●道の駅駐車場防災機能整備事業【新規】	14,000 千円
・町道毛成堀籠線道路改良事業【新規】	22,000 千円
・町道古原名木線道路改良事業【新規】	16,014 千円
・木造住宅耐震診断及び改修費助成事業	2,700 千円
⑦ 消防費	
・小型動力ポンプ更新事業	1,221 千円
⑧ 教育費	
・社会科副読本改訂事業【新規】	2,968 千円
・神崎小学校修繕事業（児童トイレ洋式化・プール塗装・廊下床塗装）	4,680 千円
・神崎中学校空調冷温水機定期整備事業【新規】	11,016 千円
・学校給食費助成事業	9,200 千円
・学校給食センター設備更新事業（フライヤー・コンテナ・冷蔵庫ほか）	10,381 千円

5. 引上げ分の地方消費税交付金の使途

消費税率引上げによる増収分は全額、社会保障費の財源としています。

社会保障施策に要する経費	623,030 千円
【財源内訳】	
国県支出金・その他特定財源	210,206 千円
地方消費税交付金（社会保障財源分）	41,000 千円
一般財源	371,824 千円

6. 特別会計・公営企業会計

国民健康保険事業特別会計 9億5,160万円 前年度比 3,560万円(3.9%)増

うち保険給付費 5億6,641万8千円

介護保険事業特別会計 4億9,450万円 前年度比 1,540万円(3.2%)増

うち保険給付費 4億6,536万円

後期高齢者医療特別会計 6,920万円 前年度比 610万円(9.7%)増

うち後期高齢者医療広域連合納付金 6,498万6千円

水道事業会計 収益的収入 2億2,169万1千円

支出 2億1,060万4千円

資本的収入 1万1千円

支出 4,619万9千円